

もとす薬剤師会
会長 棚瀬 友啓 様

令和6年9月6日

岐阜県歯科医師会
岐阜県骨粗鬆症医歯薬連携協議会
毛利謙三

「骨粗鬆症治療薬による顎骨壊死・顎骨骨髓炎（MRONJ）予防を 目指した医歯薬連携」に関する講演会の後援依頼

平素よりお世話になりありがとうございます。

この度、上記講演会をアステラス製薬共催にて計画しております。岐阜県骨粗鬆症医歯薬連携協議会の委員、若原和彦医師（岐阜県臨床整形外科医会理事）、小林 亮薬剤師（岐阜県薬剤師会理事）、各務 尚之歯科医師（岐阜県歯科医師会）より医歯薬それぞれの立場より説明させて頂く予定です。もとす医師会、もとす薬剤師会、もとす歯科医師会の先生方に後援をお願いしたく存じます。何卒宜しくお願い申し上げます。

講演会開催予定日：令和7年1月30日

会場：岐阜清流病院会議室

（講演会の目的）

骨粗鬆症治療薬の副作用である MRONJ は現在実臨床で発生し、医師、歯科医師および薬剤師の認識の違いにより医歯薬の診療に支障をきたし、間に立つ患者が困惑している事例が多く報告されています。

これらの問題を解決するために岐阜県歯科医師会と岐阜県臨床整形外科医会は「骨吸収抑制薬関連顎骨壊死の病態と管理：顎骨壊死検討委員会ポジションペーパー2016」を基本に「骨粗鬆症治療薬による顎骨壊死・顎骨骨髓炎（ARONJ）に関する医科と歯科の協同ステイトメント 2021」を2021年4月に発表しました。顎骨壊死に関する知見の集積に伴い2023年7月に「薬剤関連顎骨壊死の病態と管理：顎骨壊死検討委員会ポジションペーパー2023」が発表され、また、顎骨壊死予防の連携に薬剤師および内科医師が重要な役割を担っているとの認識から、医科歯科連携を岐阜県薬剤師会および岐阜県医師会の協力のもと医歯薬連携に発展させ協同ステイトメントの改定行いました。

今後は協同ステイトメントをより3師会（岐阜県医師会、岐阜県歯科医師会、岐阜県薬剤師会）の多くの先生方のご活用頂き医歯薬連携を推進することにより MRONJ が予防され、医科、歯科および薬局での診療・指導・連携が適切に行われ、より多くの患者が恩恵を受けることを期待しております。

今後、もとす三師会の医歯薬連携が円滑に進むようになるような講演会にさせていただきますので宜しくお願い申し上げます。